

## 施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合

( '17アプリコットF1A(TCF4731AUV80・4731AUV86

'17・'19・'21アプリコットF3A(TCF4733AUV80・4733AURV80・4733AUSV80)用)

### 1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。

この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)

特殊コードラベルの品番は、[特殊コードラベル一覧](#)をご確認ください。

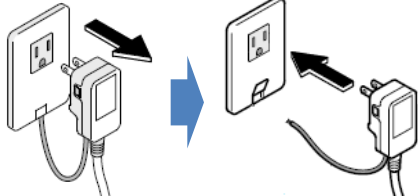
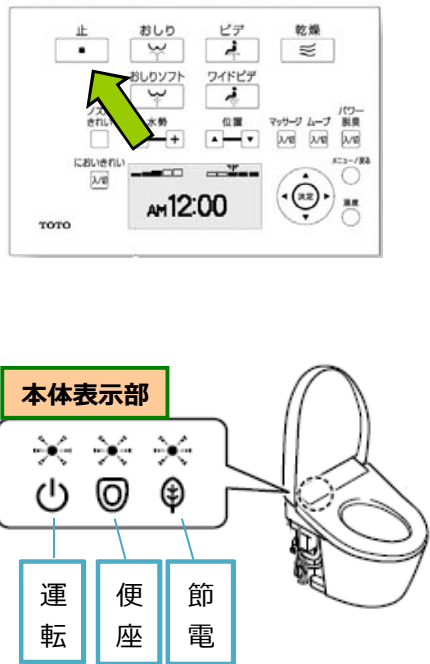


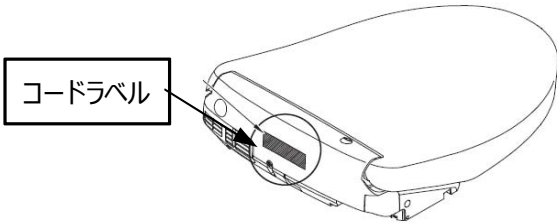
### 2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(タ 特 1 イ プ 1)	(タ 特 2 イ プ 2)	正 規 品	(タ 特 1 イ プ 1)	(タ 特 2 イ プ 2)
(タ 特 3 イ プ 3)	(タ 特 4 イ プ 4)	(タ 特 5 イ プ 5)	(タ 特 3 イ プ 3)	(タ 特 4 イ プ 4)	(タ 特 5 イ プ 5)

<<設定方法>> ◆設定変更が下記説明書で行えない場合は、**TOTOメンテナンス**へご依頼下さい。(有償)  
◆作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

**注**：基板には触らないようにお願いします。人体の静電気で破壊するおそれがあります。




手順	リモコン特殊コード切り替え方法（リモコン側）																																																								
1		<p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。</p> <p>②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。</p> <p>③「止」スイッチを押したままにして、液晶表示が消えることを確認する。 (電源が入ったままだと切替わらない場合があります。)</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>ご注意!!</b></p> <p>電池を必ず抜いて作業を行ってください。 電池を抜かないと連立モードに切り替わりません。</p> </div>																																																							
2		<p>リモコン裏面のねじ4本をプラスドライバーではずし、裏板を取りはずす。 ◆裏板を外す際は、上側から外してください。 (下側から外すと外れにくい場合があります。)</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>ご注意!!</b></p> <p>基板には触らないようにお願いします。 人体の静電気で破壊するおそれがあります。</p> </div>																																																							
3	 <p style="text-align: center;">◎：つながったまま ×：切断</p> <table border="1" data-bbox="252 1279 1045 1485"> <thead> <tr> <th>コード</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ジャンパー線 JP1</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>ジャンパー線 JP2</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>ジャンパー線 JP3</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>ジャンパー線 JP4</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>	コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	ジャンパー線 JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	ジャンパー線 JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	ジャンパー線 JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎	ジャンパー線 JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>ご注意!!</b></p> <p>◎ジャンパー線の切断は、切りまちがえないように注意して行ってください。 ◎ジャンパー線の切りくずがリモコン内に入らないように注意してください。</p> </div> <p style="margin-top: 20px;">リモコン基板上の4本のジャンパー線を、左表にしたがってノリで切断することにより特1～特9へ切り替える。</p>
コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																															
ジャンパー線 JP1	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×																																															
ジャンパー線 JP2	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎																																															
ジャンパー線 JP3	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎																																															
ジャンパー線 JP4	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×																																															
4		<p>①裏板をねじでリモコンに取り付ける。</p> <p>②リモコンに乾電池を入れてリモコンを取り付けてください。 ◎乾電池の入れかたは、手順1を参照してください。</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>ご注意!!</b></p> <p>裏板を取り付ける前に、電池端子が正しく取り付けられていることを確認してください。</p> </div>																																																							
5		<p>切り替え後の特殊コードラベルを貼る。 ◎リモコンの裏面に貼付してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>例</b></p> <p>リモコンコード特1</p> <p>このリモコンは特1タイプの本体のみを操作できます。</p> </div>																																																							

手順	リモコン特殊コード切り替え方法（ウォシュレット本体側）																																													
6		<p>ウォシュレット本体の電源プラグを抜き、再度差し込む。 （イニシャル動作をする。）</p> <p>◆設定中の製品以外は電源を投入しないこと。</p>																																												
7		<p>ウォシュレット本体のイニシャル動作後 （電源が「入」になってから2分以内に）、</p> <p>リモコンの  ボタンを「10秒以内に5回」押す。</p> <p style="text-align: center;"></p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px;"> <p><b>本体ランプ表示一覧</b></p> <p>ウォシュレット本体の表示部が、下表に従って5秒間点滅する。</p> <p style="text-align: right;">●…緑点滅 ▲…橙点滅 ×…消灯</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>設定コード</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運転</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>便座</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>節電</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>▲</td> <td>▲</td> <td>▲</td> </tr> </tbody> </table> </div>	設定コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	運転	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●	便座	●	●	×	×	●	●	×	●	●	×	節電	●	●	●	●	×	×	×	▲	▲	▲
設定コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																				
運転	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●																																				
便座	●	●	×	×	●	●	×	●	●	×																																				
節電	●	●	●	●	×	×	×	▲	▲	▲																																				
8		<p>ウォシュレット本体の裏面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。</p>																																												

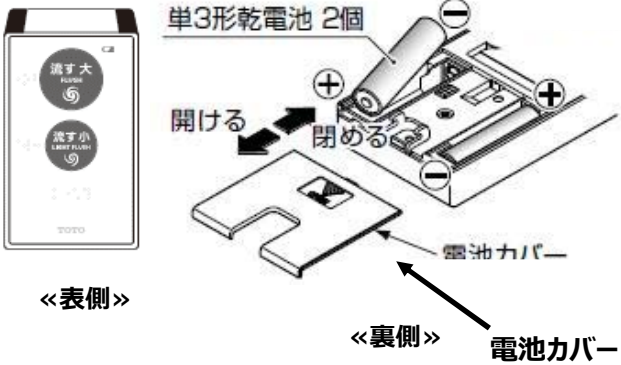
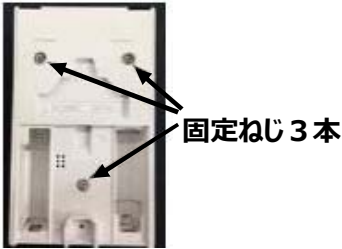

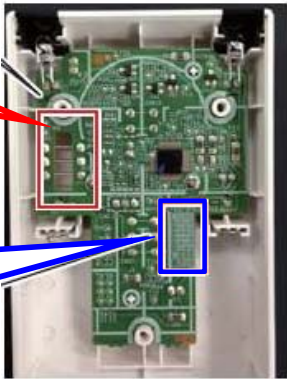

◆リモコン側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

《参考》

■下記の操作で現在の連立設定状態を確認することができます。

- ①リモコン  を10秒間押す
- ②液晶画面より  ボタンで『本体 連立設定確認』を選び  ボタンを押す
- ③ウォシュレット本体ランプ5秒間点滅（『手順7』の表に従って点滅します。）

## &lt;&lt;リモコン側（便器洗浄用リモコン）の設定方法&gt;&gt;

手順	リモコン特殊コード切り替え方法（リモコン側）
<p>1</p>	<p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。 ②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。</p> <p><b>ご注意!!</b> 電池を必ず抜いて作業を行ってください。 電池を抜かないと連立モードに切り替わりません。</p> 
<p>2</p>	<p>リモコン裏面の固定ねじ3本をプラスドライバーではずし、裏板を取りはずす。</p> 
<p>3</p>	<p>リモコン基板上の3本のジャンパー線を、下表にしたがってニッパで切断することにより特1～特6へ切り替える。</p> <p><b>ご注意!!</b> ◎ジャンパー線の切断は、切りまちがえないように注意して行ってください。 ◎ジャンパー線の切りくずがリモコン内に入らないように注意してください。</p>   
<p>4</p>	<p>①裏板をねじでリモコンに取り付ける。 ②リモコンに乾電池を入れてリモコンハンガーに取り付けてください。 ◎乾電池の入れかたは、手順1を参照してください。</p>
<p>5</p>	<p>切り替え後の特殊コードラベルを貼る。 ◎リモコンの裏面に貼付してください。</p> <div data-bbox="938 1872 1251 2002" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>リモコンコード特1</p> <p>このリモコンは特1タイプの 本体のみを操作できます。</p> </div>

\* 1 ウォシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。

\* 2 基板内部を扱う作業になりますので、静電気及び取り扱いには十分ご注意ください。  
(内部精密機器を破壊するおそれがあります。)